



はっけんくんニュース

八軒中央地区のマスコットキャラクターはっけんくんが地域のご紹介！

受賞おめでとうございます

八軒中央地区の発展に尽くされた宮本衛市さん（八軒東光会町内会）が、本年度の市長表彰と連合町内会長表彰を受賞されました。受賞、おめでとうございます！



桜並木の看板がリニューアル



八軒中央地区桜並木の案内看板3基のデザインが、このほど一新されました。これらの看板は、平成15年9月の桜の植樹に合わせて「RA札幌競馬場から贈られたもの。時の経過とともに板面が読み取りにくくなっていたことから、八軒中央地区のにぎわいコミュニティ委員会で、リニューアルを検討してきました。装いを新たにした看板には、にぎわいコミュニティ委員が描いた桜並木の絵や「はっけんくん」などがデザインされています。

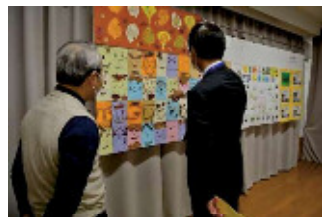
子どもたちが巨大迷路などに挑戦！

10月29日（土）に「はっけんくんと一緒に八軒の歴史を考えてみよう！体を動かしてチャレンジ★」が、はっけん地区センターで開催されました。八軒中央連合町内会が令和2年度に策定した「八軒中央地区まちづくりビジョン」に基づき、今回初めて企画したものです。地域の未就学児と小学生合わせて125人が参加し、クイズを解きながら巨大迷路を巡ったほか、「イライラ棒」や「サイコロチャレンジ」「3段玉入れ」に挑戦しました。会場には終始、子どもたちの笑顔があふれました。



子どもから大人までの力作が大集合

11月4日（金）から6日（日）まで、八軒中央会館で「八軒中央地区文化祭作品展」が開かれました。新型コロナウイルスの影響で、昨年に引き続き文化祭のステージ発表は見送りとなりましたが、同会館を拠点に活動しているサークルのほか、地域住民や小学校・児童会館に通う児童らが手芸品や書道、手作りの地図などを出品。426点もの力作が展示され、223人の来場がありました。



夏の風物詩が3年ぶりに！

7月30日（土）、八軒中央公園と八軒児童会館を会場に、3年ぶりの八軒中央納涼まつりが開催され、多くの皆さんでにぎわいました。来場した皆さんは、焼き鳥やかき氷などの出店のほか、ステージイベントや子ども向けの縁日で、思い思いに夏のひとときを楽しんでいました。



また「はっけん夢あかり」では、子どもたちの手による約500個ものちょうちんが会場を彩りました。



避難所開設を体験



災害時の避難所開設の流れを実地で体験しようと、八軒中央連合町内会防犯防災部が西区役所と連携して避難所開設研修を実施しました。

3月に八軒中学校で実施したものと同様のもので、8月8日（月）には八軒北小学校で行われ、同校周辺の地域にお住まいの皆さんと、学校や区の職員合わせて21人が参加。8月17日（水）の琴似中央小での研修には、30人が参加しました。この研修では、備蓄庫や避難所として使う施設などを見学したほか、地域住民と参集する職員との協力体制について確認しながら、避難所の設営や新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮した避難者受付などを体験しました。

スマホのイロハの「イ」から…

八軒中央まちづくりセンターでは、地域住民の皆さんのスマートフォンを利用した生活情報入手を支援しようと「シニアのためのスマホ講座」を開きました。



この講座は今回初めて開催したもので、12月2日（金）に八軒中央会館を会場として、同じ内容の講座を3回実施。八軒中央地区にお住まいの方を中心とした計26人が参加しました。参加した皆さんは、専門アドバイザーの解説により、地図アプリを使って指の動かし方を練習したほか、カメラの使い方や文字入力の方法を習得しました。

